

情報セキュリティとリテラシー ガイドライン

名古屋大学 情報基盤センター
情報基盤ネットワーク研究部門
基盤ネットワーク研究グループ
嶋田 創

TA(TC)(1/2)

- Tokai Academic Combination Toolsの略
 - 東海国立大学機構のLecture Management System

<https://tact.ac.thers.ac.jp/portal/> (検索キー: TACT 名大)

TA(TC)の利用方法(1/2)

- 機構アカウントでログイン
 - トップページに右上の「Federation Login」を押した後に、ログイン時に渡される情報と次回以降の対応を聞かれる

講義ページ

http://www.net.itc.nagoya-u.ac.jp/~shimada/2025info_sec_lit1/
TA(TC)のリソースページにリンクあり

- PDF版の講義資料はこちらに掲載します
 - 学年が上がった後も振り返って見れるように
- 講義に関連した情報へのリンクも準備します
 - 特に名古屋大学で利用可能な情報基盤の情報
- 内容への質問はTA(TC)メッセージやメールで
 - 全員への返答OK/NGを明記(未記入ならばOK扱いとする)
- TA(TC)のチャットやフォーラムも、講義参加者間の情報交換に活用して下さい

TA(TC)(2/2)

- TA(TC)機能の例
 - 講義のアナウンスを一覧表示
 - 講義資料のダウンロード
 - レポート課題の提出
 - 小テストの実施
 - 出席確認や進捗確認に利用している先生も
 - 教員と学生の間のメッセージング
 - フォーラム(デフォルトでOFF)
 - チャット(デフォルトでOFF)
 - (採点結果集計)
 - (紙レポート連携)

TA(TC)の利用方法(2/2)

- 本講義で注意してほしい点
 - お知らせとメッセージには注意を払って下さい
 - メッセージで未提出課題の提出を促すこともあります
 - TA(TC)以外で提出する課題もありますので、各課題の指示に従って下さい
 - 例: 機構メールアカウントから、一般的なメールの書式に沿って書いての報告
 - リテラシ講義なので、本講義のチャットやフォーラムはテスト利用してOKです

情報リテラシと情報セキュリティ

- リテラシ(literacy)
 - 「読み書き」の基本的な能力
 - 情報化社会では、「計算機の基本操作/利用/応用手法、ネットワークの利用手法、情報セキュリティの基礎」
 - 最近だと、マナーとか偽情報対策はさらに重要になって来ている
 - 一方、嘘マナーも増えているので注意(よく自称マナー屋が勝手に生成)
 - 「マナーは人間関係を円滑にするための最低限の礼儀であり、不必要に格式ばって無駄な労力をかけさせるものではない」と私は考える
- セキュリティ
 - 非常に多岐に渡る内容に絡む → 本講義では概論の形になる
 - 専門的な内容は専門科目で改めて
 - 専門科目で計算機に対する造詣が増えると、ますます考慮すべきセキュリティの要点が出てくるはず
 - 一般的には、計算機利用やネットワーク利用においての話が多いが、本講義では認証、(対)サイバー攻撃、情報倫理、法律なども扱う

成績評価、他

- トピック終了時に実施する小テストもしくはレポート課題(50%)と最終試験(50%)で評価
 - 現状で、最終試験は教室で実施を予定だが、COVID-19問題が悪化すれば最終レポートにする可能性もある
 - 最終試験はPDF資料を持ち込みOKだが、検索機能の利用は禁止
 - ネット検索と区別できないため
- 小テスト時の欠席は減点になりますので、事前に嶋田まで連絡を下さい
 - 連絡手段: E-mailを推奨
 - 急病や急な忌引などで後から欠席を報告する場合は、正当さを示す書類(診断書など)を準備して下さい
 - 他の正当な理由ならば、正当さを示す資料とともにできるだけ事前に連絡下さい(例: 育英会以外の奨学生の面接)
 - 課外活動(部活動など)のイベントは正当な理由にはなりません

教員連絡先

- 氏名: 嶋田 創(しまだ はじめ)
- ホームページ: <http://www.net.itc.nagoya-u.ac.jp/~shimada/>
- 検索キー: "嶋田 名大" or "嶋田創"
- メールアドレス: shimada AT itc.nagoya-u.ac.jp
 - ATを@に変更すること(spam対策)
- 居室: 情報基盤センター 5F 501号室
 - 出張中/会議中の除き、9:30前後～19:00前後の範囲でいます
 - 情報基盤センター2Fの嶋田研学生室にいることもあります
- 電話: 052-789-4390 (内線4390)

講義で学習してもらう内容

- 情報学部学生が使える名大内の情報基盤やサービスの利用について
 - 情報基盤センターが提供する情報基盤
 - 情報学部が提供する計算機システム
 - メールアカウント設定などの特別演習も実施します
→各自でやってもらう
- 情報セキュリティ、情報倫理、情報取り扱いに関する概論
 - ネットワークとサーバによるネットワークサービス提供
 - 各種認証とその運用
 - サイバー攻撃、マルウェア、ソーシャルエンジニアリング
 - 情報倫理、プライバシー
 - 情報セキュリティと情報倫理に関する法律
 - 近年のサイバー攻撃の事例や新情報セキュリティ技術の紹介

講義配信スケジュール

- | | | |
|---------|-----|-------------------------------------|
| 4/11(金) | 第1回 | 情報学部学生が利用可能な大学内の情報基盤 |
| 4/18(金) | 第2回 | 近年の情報セキュリティと関連して必要とされる情報リテラシ |
| 4/25(金) | 第3回 | 一般的な情報サービスの構成 |
| 5/2(金) | 第4回 | 各種認証とその運用 |
| 5/9(金) | 第5回 | サイバー攻撃とマルウェア |
| 5/16(金) | 第6回 | 情報倫理、ソーシャルエンジニアリング |
| 5/23(金) | 第7回 | 情報セキュリティと情報倫理に関する法律 |
| 5/30(金) | 第8回 | 近年のサイバー攻撃の事例や新情報セキュリティ技術の紹介、試験(45分) |

学年暦や講義一覧は情報学部WebページのTOP > 情報学部 > 在学生向け関連情報
<https://www.i.nagoya-u.ac.jp/si/student/>